

「健診システム開発業務」評価基準(2次審査)

1.機能要件評価点

項目	評価視点	項番	提案要求項目
機能要件	機能要件	1-1	当事業団がが要求する機能が満たされている。

2.価格評価点

項目	評価視点	項番	提案要求項目
提案金額	提案金額	2-1	提案金額に応じて評価する。

3.提案書評価点

項目	評価視点	項番	提案要求項目
開発業務遂行に関する事項	プロジェクトの進め方	3-1	プロジェクト管理(進捗、品質、要員、課題、リスク等)、設計・開発手法、検討手順、品質管理及びセキュリティ管理等に対する考え方、役割分担(事業団及び貴社)並びに事業団職員等の作業内容や作業量が具体的に提示されている。 事業団職員の負担を軽減するための提案が具体的に提示されている。
	スケジュール	3-2	仕様書に記載された運用開始時期の遵守に必要な作業項目、期間ならびにそのスケジュール設定が具体的に提示されている。 事業団各部門の職員が求める仕様とズレが生じていないか、確認などの意思疎通の工夫が提示されている。 事業団の負担軽減を考慮した妥当なスケジュールが提示されている。
	研修	3-3	職員の研修の具体的な実施内容(スケジュール、カリキュラム及び実施手段)が簡潔にまとめて提示されている。 また、運用者や利用者の状況に応じ、短時間で効率的に操作方法等をマスターできる研修方法等が提示されている。 システム操作方法に関する問い合わせ対応について具体的に提示されている。
	システム導入作業	3-4	新システムの構築(開発開始前の具体的な運用確認、調整作業等)にあたり、事業団側に発生する作業と想定工数が提示されている。
		3-5	新システムの導入(システムを動かすためのパラメータ設定、マスタ設定、帳票設定等)にあたり、事業団側に発生する作業と想定工数が提示されている。
		3-6	新システムの受け入れ試験の内容と事業団側に発生する作業の想定工数が提示されている。
		3-7	健診システム本体は、新システム運用にあたり、従来の運用や操作ができるような提案となっている。
		3-8	現行会場受付システムとの連携は、新システム運用にあたり、従来の運用や操作ができるような提案となっている。
		3-9	画像システム連携は、新システム運用にあたり、従来の運用や操作ができるような提案となっている。
		3-10	分析装置連携は、新システム運用にあたり、従来の運用や操作ができるような提案となっている。
	現状把握	3-11	検査センター連携は、新システム運用にあたり、従来の運用や操作ができるような提案となっている。
		3-12	健診システム本体のデータ移行が問題なく行われる方式・手順が提示されている。
		3-13	事業団の現在の業務、処理内容についてよく理解している。
		3-14	事業団独自の運用内容についてよく理解し、新システムでも作業職員、健診現場、健診実施主体に対し混乱なく、スムーズに運用できるように考慮されている。
		3-15	事業団の課題、今後の展望に関してよく理解し、それに対する将来的な提案が提示されている。
提供ソフト・体制等に関する事項	可用性	3-16	安定稼働、障害発生抑制を実現するための手法、システム上の考慮点等について具体的かつ定量的に提示されている。 システムダウン時の早期回復を考慮した業務継続性の高いシステム構成が具体的に提示されている。
	運用・保守性	3-17	システムの稼働レベル及び問題発生時の対応レベルについて提示されている。業務時間外や休日運用に関しても安定して運用できる設計となっている。バックアップや運用監視、メンテナンス等の仕組みが具体的に提示されている。 標準的な技術を用いてシステムの維持管理が容易に行えることが具体的に提示されている。
	制度改正対応	3-18	今後想定される制度改正等の健診業務を取り巻く環境について提示されており、健診システム開発業者としてそれに対する対応や課題が具体的に提示されている。
	今後の機能追加方針	3-19	同業他社との差別化および健診実施主体・受診者へのサービスの向上のため、他機関に見受けられないような独自システム追加、費用に関する対応の考え方が具体的に提示されている。
	システム更改時の支援	3-20	本システムの更改時にデータ抽出及びデータ仕様の開示を行うことについて具体的に提示されている。 事業団の求めに応じ円滑なシステム移行を目的とした次期システム開発業者等との打合せ(数回程度)の参加等が具体的に提示されている。
その他の独自性	アピール事項	3-21	貴社のアピールポイントについて提案してください。内容はシステム自体だけでなく、サポート体制など何でも結構です。最大ページ数を超えなければ、複数提案していただいて結構です。